

茨城県国際理解教育推進協議会

会長 川俣 勝慶 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 茨城県立土浦養護学校 担当教諭名 若林 孝子

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

実施日時	平成 23年 12月 16 日 (金) 9:00 ~ 13:00
対象学年と人数	中学部3年生 9人
派遣講師名と出身国	シヤ・エムディ・フォエズさん (バングラデシュ)
活動の内容	<ul style="list-style-type: none">・バングラデシュについての紹介 (パワーポイント)・バングラデシュの言葉を教えてもらおう ・民族衣装を着てみよう・日本の紹介 (和太鼓の披露:ソーラン節, 茶道の体験)・チャイの作り方を教えてもらおう・お茶会をしよう (チャイと抹茶を比べながら) ・給食会食
今回実施されたワールドキャラバンについて評価	<p>・コーディネーターの方と打ち合わせの中で、具体的な当日の日程の配慮事項を詰めていくことができました。講師の方との細かい打ち合わせなど、教えていただくことが多く、とても助かりました。また昨年の反省から、時間を少し長めに計画しました。一緒に給食を食べながら、思い思いの質問をするなど、より交流が深まりました。</p>
生徒の感想	<ul style="list-style-type: none">・チャイを飲みました。苦かったけど、おいしかった。また飲みたいです。・タナツウーン (お菓子) は辛かったです。チャイは甘くて、おいしかった。・バングラデシュのことは知りませんでした。飛行機に乗って、行ってみたいと思いました。・バングラデシュの衣装を着ました。色がとてもきれいでした。・歌をもっと聞きたかった。初めて聞いたメロディでした。・フォエズさん・坂本さん、また来てください。
先生の感想	<ul style="list-style-type: none">・昨年のワールドキャラバンをよく覚えていて、とても楽しみにしていた生徒達でした。外国の人と友達になるために、日本の紹介をしようとはっぴを着ての和太鼓の演奏や茶道の体験など日本の伝統文化に触れることができました。・バングラデシュという馴染みの少ない国で、事前学習ではなかなかイメージが作れずにいました。講師の方のパワーポイントを利用した、映像を交えての紹介に生徒達ほとんど集中していました。日本と同じような田園風景がある一方で、トラやワニがいたり、船や力車で移動したりと似ているところ・違うところをお話いただき、とてもわかりやすかったです。・給食を一緒にとりながら、思い思いの質問や話をする中でより交流が深まったように感じました。講師やコーディネーターの方にも、楽しい一時となったようで良かったです。・ワールドキャラバンの当日を含む学習の中で、日本を改めて感じてみたり、世界の国がたくさんあることを知ったりするいい機会になりました。・期日や講師の決定をもう少し早めに連絡していただけないだろうか。生徒たちと一緒に、講師の国や文化について事前学習をしてから、ワールドキャラバン当日を迎えるより理解が深まると考えられる。

茨城県国際理解教育推進協議会

会長 川俣 勝慶 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 茨城県立土浦養護学校

担当教諭名 塚本 薫

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

実施日時	平成24年 2月14 日 (火) 9 : 30 ~ 12 : 00
対象学年と人数	中学部1年生 7人
派遣講師名と出身国	ジェフリーパークさん(アメリカ) タスファイエ ガライヤさん(エチオピア)
活動の内容	・アメリカの紹介(有名な場所, 動物, 虫など) ・英会話 ・ギターの演奏 ・エチオピアの紹介(DVD) ・肩こりダンス ・日本の紹介(よさこいソーラン披露)
今回実施されたワールドキャラバンについて評価	コーディネーターとの打ち合わせでは、こちらの要望を快く受け入れてくださったり、細かな提案をしていただいたり、とても助かりました。午前中の活動計画でしたが、充実した時間を過ごすことができました。
生徒・保護者等参加者の感想	・ジェフリーさんのギターを弾いているところがかっこよかったです。 ・本物のジェフリーさんとガライヤさんに会えてよかった。 ・飛行機に乗ってアメリカやエチオピアに行ってみたいと思いました。 ・肩こりダンスがおもしろかった。
先生の感想	・ギターでの生演奏がよかった。生徒たちになじみのある曲だったのでよかった。 ・ワールドキャラバンの当日を含む学習の中で、日本を改めて感じてみたり、世界の国がたくさんあることを知ったりするいい機会になった。 ・DVDの中で教育的に見せたくないシーンがあったので、事前にチェックしてほしい。



茨城県国際理解教育推進協議会

会長 川俣 勝慶 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 茨城県立土浦養護学校

担当教諭名 須藤 真紀子

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。
記

実施日時	平成24年 2月28日(火) 9:30 ~ 14:00
対象学年と人数	中学部第2学年 生徒10名
派遣講師名と出身国	クニア ミレアーニ バスコンセロス ドミンゲス さん(ブラジル)
活動の内容	・ブラジルについての紹介(パワーポイント) ・質問コーナー ・レクリエーション(イス取りゲーム) ・ブラジルのお菓子の試食体験 ・教えてもらおう(ブラジルのことば, ダンス, 遊び, サッカー) ・給食会食 等
今回実施されたワールドキャラバンについて評価	今回来ていただいた講師やコーディネーターの方には、事前の打ち合わせから当日の準備等、大変お世話になりました。充実した交流ができ、感謝しております。
生徒・保護者等参加者の感想	・ブラジルのダンスが楽しかったです。 ・一緒にサッカーができてうれしかったです。サッカーのユニフォームがかっこよかった。 ・ブラジルの食べ物がおもしろいそうでした。食べてみたいです。(→交流後にボン・デ・ケージョとフェジョアードを作ってみました。ブラジルの味をみんなでおいしく味わいました。) ・ブラジルについていろいろなことが分かりました。ブラジルに行ってみたくくなりました。
先生の感想	ブラジルの紹介では、パワーポイントや具体物を使って、大変わかりやすく説明していただきました。今回の交流のために、ブラジルの遊びやダンス、サッカーのユニフォーム等、たくさんのグッズも用意していただき、ブラジルの文化をより身近に感じることができました。明るく楽しい雰囲気の中で交流ができ、生徒たちも生き生きとした表情で楽しく活動に参加することができました。ブラジルの文化に触れ、生徒から「楽しかった」「もっと外国について知りたい」等の感想が上がり、より外国への興味が広がる貴重な経験となったようです。ありがとうございました。

